

第15号様式

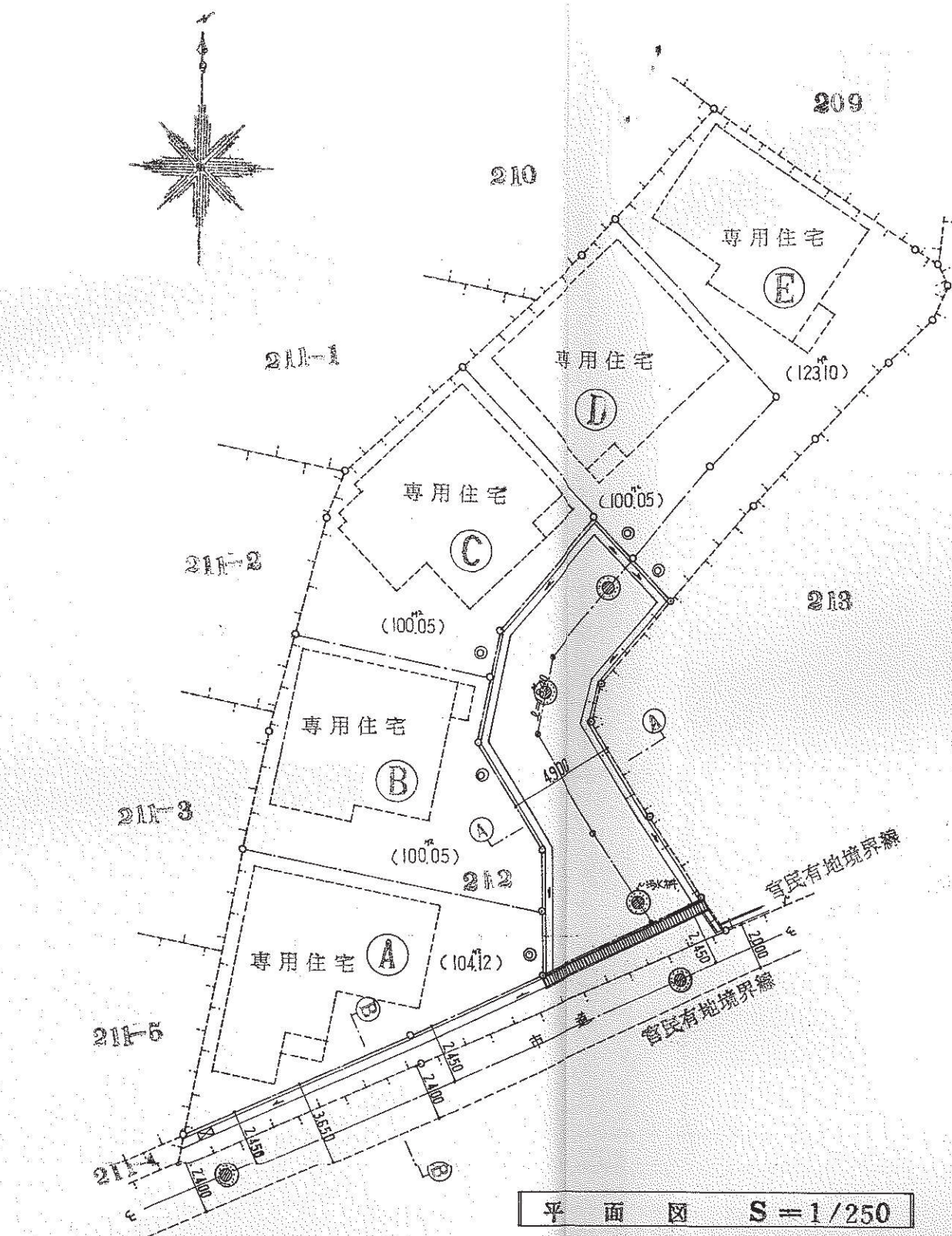
指定年月日・番号	昭和60年8月2日 第60-2号
告示年月日・番号	昭和61年5月19日 第52号

承 諾 書						
この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。						
昭和60年 月 日						
(申請者) 殿						
道路の幅員	4.90 m	道路の延長	18.40 m	道路の面積	97.45 m ²	
工事着手 予定期日	昭和60年4月22日	工事完了 予定期日	昭和60年4月30日			
道路管理者住所氏名		電話 番				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印	
伊丹市中野面2丁目212番	畑	所有権				
		根拠当権				
(上記承諾に関する特記事項を記入してください)						
備 考						
図面作成者住所氏名						

凡 例

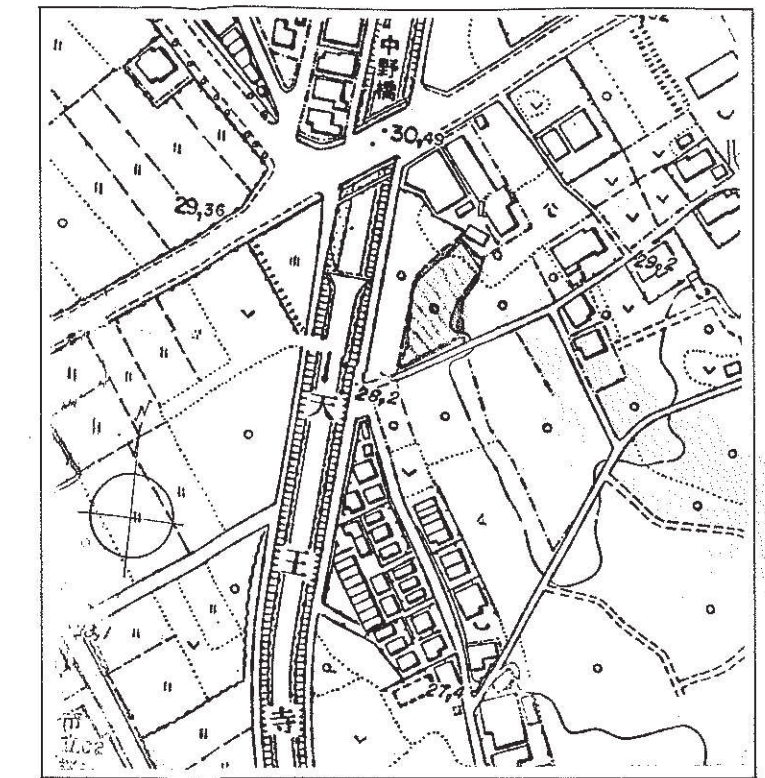
方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市 町 村 界	-----
申請する道路の 位置 (朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標 識 の 位 置	⊕	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)	□
下 水 ・ 側 溝 等	→	敷 地 界		

- 〔注 意〕
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又は、その土地内の建築物若しくは、工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図、地籍図、道路図及び標準横断面図（勾配のある場合は、その部分の縦断面図）を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。

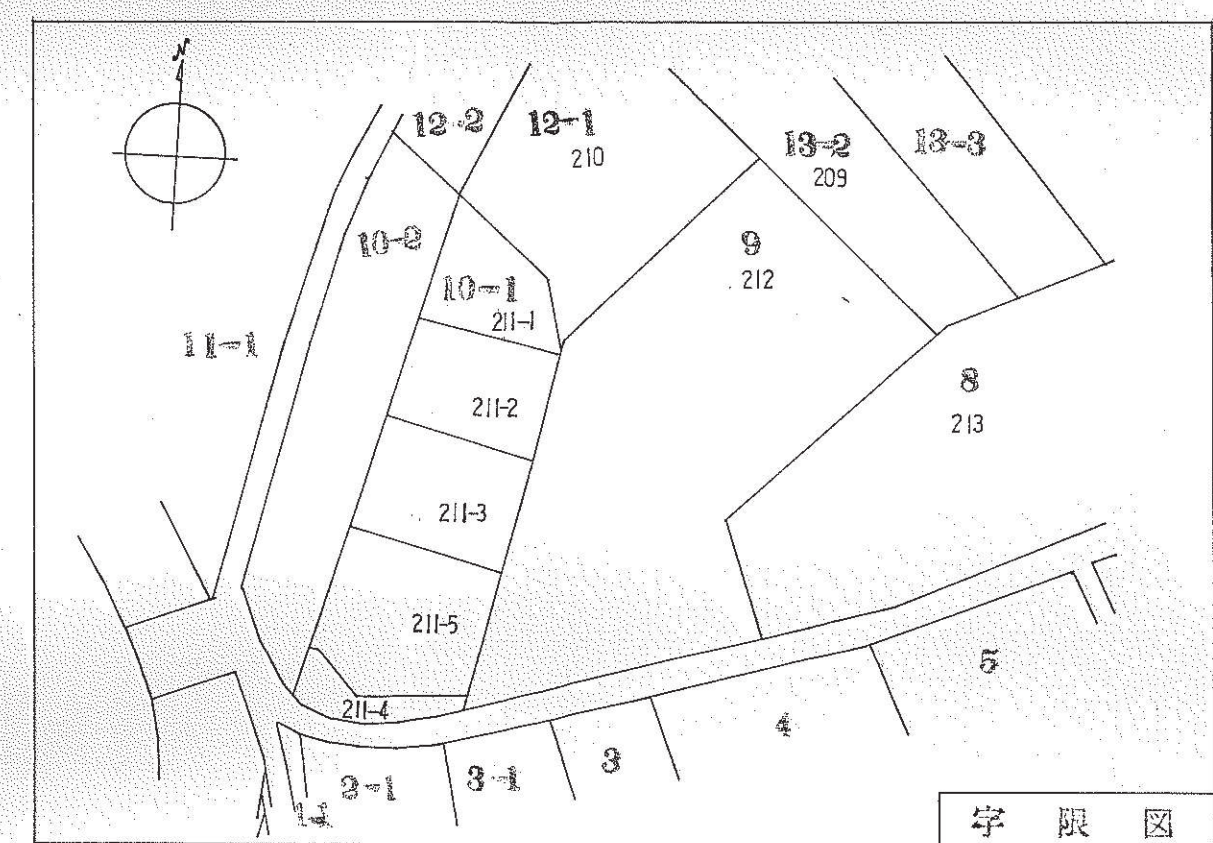


平 面 図 S=1/250

※ 土地未確定図は別図参照

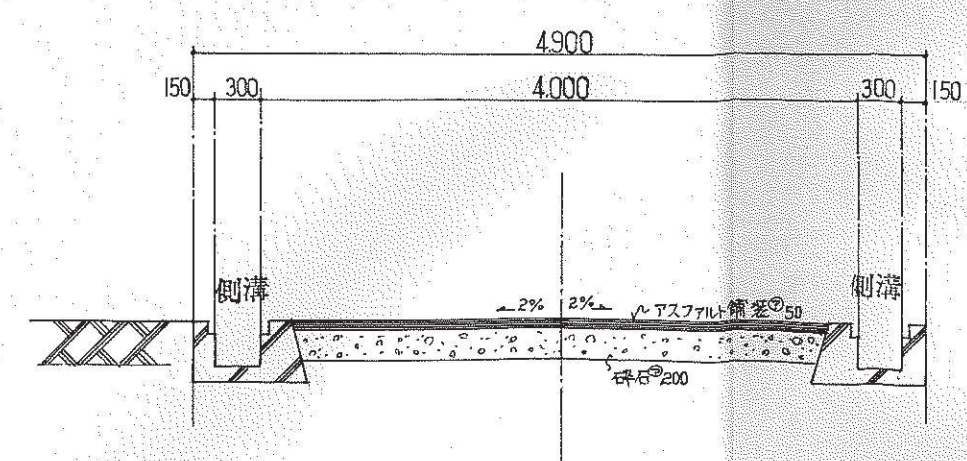


附近見取図 S=1/2500

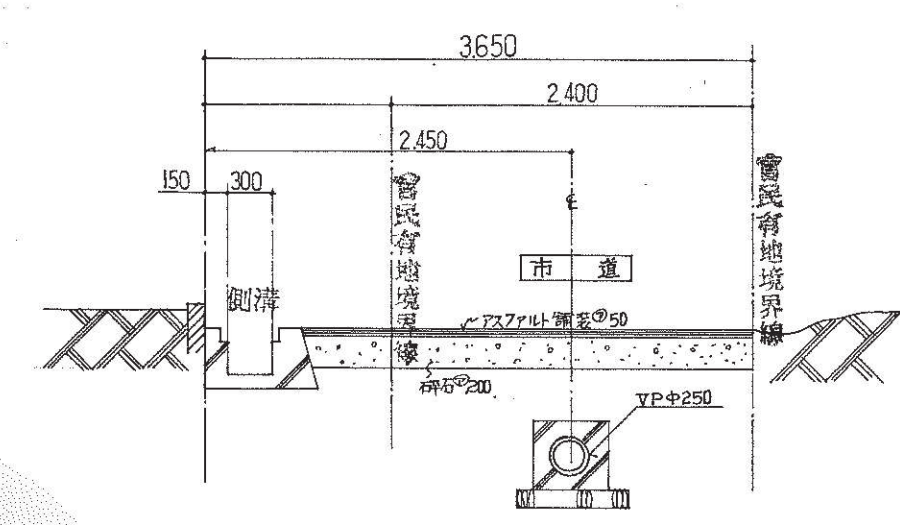


字 限 図

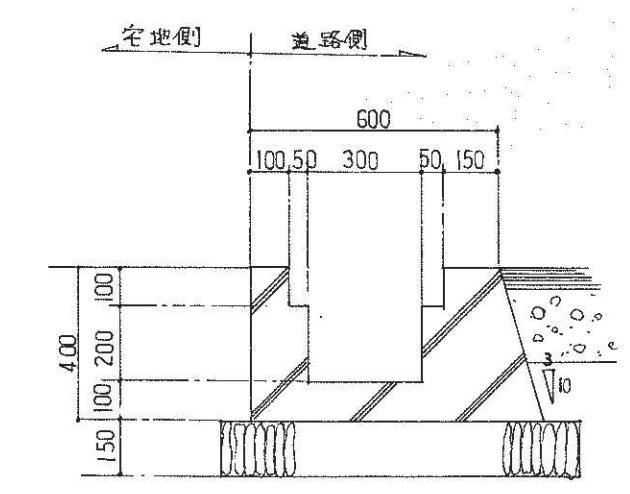
神戸地方裁判所伊丹支部
ニテ取付、S.60.4.25.



A-A 断 面 図 S=1/50



B-B 断 面 図 S=1/50



側溝詳細図 S=1/20